

2024.3.18

地域おこし協力隊 活動報告会

磯野 巧

サンタのつぶやき①

十勝毎日新聞 (2023/8/6)

主催：ピロロツーリズム推進協議会 共催：広尾高等学校・広尾町観光協会

広尾の冬を楽しもう！ 広尾高校生発案ツアー

広尾高校とピロロツーリズム推進協議会がタッグを組み、「広尾の海の魅力」を満喫できる2種類のツアーを考案しました。広尾の冬の新たな楽しみ方を五感で堪能してみませんか？

① 魅惑のナイトディナータイムin広尾

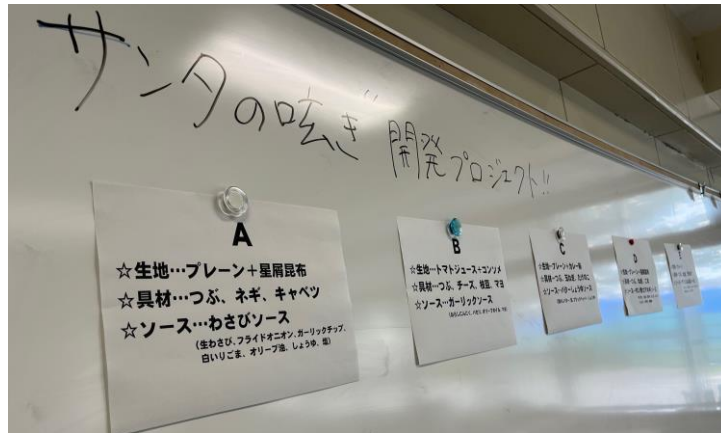
実施日：2023年2月5日(日)
時間：15:00-18:30
場所：シーサイドハウス
(北海道広尾町野原989)
年齢：小学生以上
人数：定員20名
料金：無料
内容：
●海の幸を活用した料理（あら汁、タコ飯など）を提供します！
●あら汁は参加者の皆さんと一緒に作りましょう！
●素敵なイルミネーションの鑑賞しましょう！
●参加者の皆さんと楽しく交流しましょう！

② 広尾の冬を楽しもうinフシベの昆布浜

実施日：2023年2月26日(日)
時間：13:30-16:00
場所：フシベの昆布浜
(北海道広尾町フシベ)
年齢：小学生以上
人数：定員20名
料金：無料
内容：
●冬の昆布浜をフィールドとするアイスサッカーを実施します！
●今年新設した星屋公園を大公開します！
●アイスサッカーを楽しんだ後、広尾産のタコを用いたタコバをやりましょう！
●参加者の皆さんと楽しく交流しましょう！

備考

- 必要があれば現地まで送迎します（バス手配予定）
- 1・2両ツアーに参加することも可能です
- 右のQRコードより申し込みください
- 疑問質問は【piroro.tourism.booking@gmail.com】までお願いします



レシピ考案・試食会（広尾高校×広尾町観光協会）



- ✓ 広尾高校と協業した体験ツアーにて「ツブ貝」を用いたたこ焼き風のフードを試作
- ✓ サンタのまち&ツブ貝を掛け合わせた「サンタのつぶやき」をご当地グルメとして高校生と共に世に広めることを決意



- ✓ 広尾町観光協会と広尾高校の関係者で協議（2023.4-6）
- ✓ レシピ考案&試食会（2023.7）
- コンペ形式で最多票レシピを採用
- ✓ サンタのつぶやき誕生（2023.8）



サンタのつぶやき②

十勝毎日新聞 (2023/9/25)



地域特産品フェア@札幌市 (9月), 広尾サンタランドツリー点灯式@広尾町 (10月), 広尾まんぷくまつり (12月) にてサンタのつぶやきを販売。いずれも広尾町観光協会のスタッフだけでなく, **広尾高校の教諭や生徒も調理 & 販売に参画。**



地域特産品フェアでは主に**道外観光客**に対して約130食を販売。サンタランドツリー点灯式と広尾まんぷくまつりでは**広尾町民**を中心にそれぞれ140-150食程度を販売。**いずれも完売。**当初予定(各100食)を大きく上回る販売数となった。今後は当面町内外催事にてスポット的に出展する予定。



NHK北海道あさイチの「広尾産粒特集」にてサンタのつぶやきを紹介。**レシピ考案に関わった高校生がサンタのつぶやきを宣伝し** (2023/12/13)。



2023年8月以降, 体験ツアーにおいてもサンタのつぶやきを提供しており, 広尾町の新特産品としての認知度もおおきく 向上しつつある。写真は熱中小学校の現地実習ツアーのワンシーン。

広尾高校のフードデザインを履修する生徒たちが、町民に協力した。商品は、町観光協会などが出店した「地域特産品フェア」(1-3日、札幌市)でデビュー。メニューの最終案が採用された。同高3年の木本楓花さん、田中蘭さん2人が売り子として参加した。100個(1個500円)の販売を予定したが、最終的に想定を上回る売り上げに。タコ焼きと違い「新鮮」に「コンパニ風味の生地がおいしい」と好評だった。地域おこし協力隊の磯野巧さんは高生たちについて「経験になったよ。今後、地元で開かれるイベントでも提供し、少しずつ定着させたい」と話している。(能勢雄太郎)

Hiroo Discovery Footpath①

広尾町の観光課題：プレイヤーの不足

- ✓早急の課題解決は困難
- ✓セルフガイドツアーの仕組みづくり
→ その一環としての**フットパス**事業
- ✓観光客の**回遊性向上**（滞在時間拡大）
- ✓併せて広尾町民の**健康増進**と**地域再発見**を意図

フットパス事業実施に向けて：

- ✓**上富良野町**を先進地視察（2023.9）
→ コース設定，解説ポイント，資料など
- ✓NPO法人野山人のガイドに同行し，
参与観察を中心にフットパス事業について**調査研究**を遂行した。
- ✓先進地視察を経て，**コースマップ**の制作，**地域イメージ形成**に寄与する道標の設置，**目的意識をもって散策できる仕組みづくり**，以上三点が広尾版フットパス事業の推進にあたり有効であると判断した。



NPO法人野山人のガイドに同行し，フットパスの概要説明や地点ごとの解説内容を把握した。



コース上のマップ設置箇所やその記載内容を記録した。



上富良野町にてフットパスマップを収集し，広尾町版のものを制作する際の参考資料とした。



道標にミルク缶を使用。これが酪農地域というイメージ形成に一役買っていた。

Hiroo Discovery Footpath②

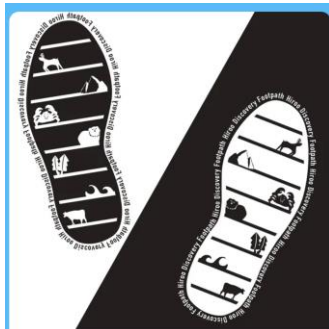
十勝毎日新聞 (2023/11/28)

Hiroo Discovery Footpath :

- ✓ 広尾サンタランドとシーサイド (一次産業現場) の2コースを整備 (マップ制作)
- ✓ デジタルスタンプラリーと達成賞
- 目的意識をもって **楽しく散策** する仕組み
- ✓ 道標にミルク缶や地域キャラクターを使用
- 「**サンタのまち**」という意識形成に寄与



デジタルスタンプラリー達成賞のオリジナル手拭い



Hiroo Discovery Footpath

ゆったりと歩きながら、あなただけの広尾の魅力を発見してみませんか？

国内唯一のサンタランドを有する街、北海道十勝の広尾町。
広尾町には雄大な日高山脈や農林水産業が織りなす地域性豊かな景観が広がっています。



デジタルスタンプラリーの画面。QRコードを一定数読み込むと達成賞に応募できる。QRコードは地域キャラクター「**さーたちん**」を添えて町内16箇所に配置。期間内に約80名がデジタルスタンプラリーに参加し、うち30名が達成賞を手にした。



ミルク缶を用いた道標



フットパスコースのポイントに掲示しているQRコードと(左から)磯野さん、本澤さん。ポイントをクリックすると磯野さんが手にしている手ぬぐいがもらえる

【広尾】広尾町内のシーサイドパークや大丸山森林公園の景観スポットをめぐるフットパス・2コースが運用を開始した。両コースには8カ所ずつポイント（QRコード）があり、スマホでスタンプをゲットすると特製の「手ぬぐい」がもらえる。企画した町域おこし協力隊の磯野さんは「ワオキングしながら、広尾の魅力を再発見して」と話している。

フットパス 2コース開始



町観光協会による体験型メニューづくりの「環境・道観光振興機構の助成制度を活用し、磯野さん、地域おこし協力隊インタンの佐藤圭馬さん、本澤悠歩さんの3人がルート設定、マップの制作、QRコードの整備を進めた。「Hiroo Discovery Footpath」

ポイント巡り 特製手ぬぐいゲット

over Footpath「ヒロオ・ディスカバリー・フットパス」は、野塚地区のシーサイドパークと菊地ファーム・カフェを結ぶ約5km、サンタランドの聖地・大丸山公園内の施設を巡る約2.5kmのコース。
各ポイントにはマスコットキャラクター「さーたちん」が目印のQRコードを配置。スマホで読み取るとスタンプを取得できる。今後、観光情報が得られるよう内容を充実する。
スタンプは1コース制で手ぬぐい1枚、両コース制で手ぬぐい3枚をプレゼントする。手ぬぐいは広尾の名物、特産品などを並べた楽しいデザイン。
磯野さんは「利用状況を見て、もう1コース設定したい。QRコードは観光情報の発信ツールとして他の用途も考える」と話している。
マップは町観光協会・サンタの家、菊地ファームで配布している。スタンプラリー賞品（数量限定）の受け取りも同所。詳しくは専用サイト「QRコード」で。問い合わせは町観光協会（町産商工観光課、01558・20177）へ。（能勢雄太郎）

歩いて「広尾」再発見

一次産業を活かした体験ツアー



蒸溜酒×広尾町の食資源の
マリアージュを実現



漁業観光の室内体験環境が完備：

- ✓ コンテンツ増設（座学、室内干し等）
→ 天候的脆弱性の解消が実現
- ✓ 漁労環境の改善に貢献
- ✓ 漁業フィールドを活かした蒸溜酒
× 食資源のマリアージュ企画をは
じめとする新たな体験ツアーを実
施（商品化の機運醸成）



室内で広尾町漁業の
説明を受ける参加者



ガストロノミーツーリズム in 広尾。北欧のアクアビットと広尾産海の幸を堪能！

🕒 2023.07.23



北欧の蒸留酒「アクアビット」と広尾産海の幸の魅惑的な組み合わせで、広尾を楽しむガストロノミーツアーが開催。参加者は東京や十勝管内から訪れ、広尾町の美しい海と漁業文化に触れながら、北欧のお酒と広尾の豊かな魚介類を堪能しました。

十勝・広尾で開催！魅惑のガストロノミーツアー

7月22日。この日は霧が多い広尾町では珍しい晴天の夏日。最高のコンディションの中で開催されたガストロノミーツアー※が、北欧の蒸留酒「アクアビット」と広尾産海の幸を愉しむ贅沢な体験で参加者を魅了しました。主催は十勝スピリッツカルチャー推進協議会と広尾町水産商工観光課地域おこし協力隊（体験型観光担当）で、広尾町観光協会と株式会社十勝平野蒸溜所（宮澤嘉裕社長）が協力して実現したそう。

※ガストロノミーとは、フランス語で「美食学・美食術」の意味。その土地の気候風土が生んだ食材、習慣、伝統、歴史などによって育まれた食を楽しみ、旅することをガストロノミーツーリズムといいます。

今回のガストロノミーツアーは、十勝産のボタニカルを使用した自社ブランド商品中心に製造されるジンやアクアビットの製造拠点も計画中の十勝平野蒸溜所が、地域の食文化に蒸留酒文化を取り入れる革新的な動きを広げるため、広尾の美味しい魚介類とアクアビットの絶妙な組み合わせを探る一環で企画しました。

主催：広尾町水産加工観光課地域域おこし協力隊（林穂型観光担当）
協力：広尾町観光協会

忠類×広尾！協力隊コラボ企画 晩春の太四郎の森de野鳥観察会

春季に彩豊かな草花が出迎えてくれる太四郎の森
本企画では幕別町忠類と広尾町の協力隊がタッグを組み
小川のせせらぎや鳥たちの囀りを五感で満喫できる
晩春ならではのスペシャルな時間＆空間をお届けします

実施日：2023年6月10日（土） 行 程：
時 間：9:00-11:00 9:00 集合@シーサイドハウス
集 合：シーサイドハウス 9:15 太四郎の森到着・趣旨説明
（北海道広尾町野雁989）
場 所：太四郎の森 9:20 野鳥観察スタート
対 象：中学生以上 10:20 コーヒーブレイク
定 員：10名程度（先着順） 10:50 太四郎の森出発
参加費：600円 11:00 解散@シーサイドハウス
（ガイド料、雑費ほか）
（中学生・高校生は200円！！）

※シーサイドハウス集合後、現地までは租駕りで移動します。
（参加費が安い場合は太四郎の森集合の予定）
※参加費は現地にてお支払いください。（現金のみ）
※双履鞋をご持参ください。（一本貸出可）
※虫けり対策として、黒い服装は避ける。整髪料や香水など匂いの強いものはつけない。甘い飲み物は持参しないなど、ご協力をお願いいたします。
※汚れても良い服装でお越しください。（要長ズボン）
※軍手や帽子をご持参ください。サンダルは避けずでください。
※悪天候時は中止とします。開催可否は7月までにごメールにてお知らせします。
※問い合わせ、申し込みは右のQRコードまで。（担当：磯野）

案内状：本館絵理子氏
幕別町忠類地域域おこし協力隊

問い合わせ 申し込み

本企画は北海道観光振興機構「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」の一環で実施しています。

本藤さん（左から3人目）の案内で行われた自然観察ツアー

で開かれた。
 体験型観光メニューの運営に取り組む「広尾町協会の磯野巧さんが企画。磯野さんの知人で、忠類地区を拠点に野鳥観察会などを展開する、幕別町協力隊のメンバー本藤絵理子さんがガイドを務めた。

ツアーには帯広や地元尾などから10人が参加。本藤さんは森の中に生息する野鳥について解説、オーストラリアの泉さんが園内で見頃草花を案内した。広尾町から参加した沖野富美子さん(54)は「身近な場所にある自然の豊かさを再認識した」と話していた。

主催 地域おこし協力隊 (体験型観光)
協力 広尾町観光協会




会場	集合：シーサイドハウス 体験場所：太四郎の森
参加費	大人ひとり3,000円 小学生2,000円 (材料費・珈琲・入園料・保険など)
対象	小学生以上限定15名 ※小学生は親の同伴必須です
持ち物	帽子・タオル・エプロン ※染料が付く可能性がありますので、汚れてもいい服装をお勧めします
行程	12時30分 集合&受付 13時00分 太四郎の森 到着散策・染料集め 13時30分 草木染め開始 〜コーヒープレイク〜 15時30分 太四郎の森 出発 15時45分 解散

野鳥観察会の様子

草木染め体験の様子

ヨモギを用いた
草木染め体験の様子

- ✓ 太四郎の森で採取したヨモギと伏流水を用いた天然の染色体験 (2023.8)
- ✓ 十勝で活動するnosomeとSjunde himlenに講師依頼
- ✓ 十勝を中心に15名が参加
- ✓ 他の草花や牧草など**広尾町の各種原料を用いた天然染色体験**の実施可能性 ¹⁰

日高山脈の自然を活かした体験ツアーの造成②

共催：広尾町水産商工観光課地域おこし協力隊（体験型観光担当）
北海道十勝総合振興局 とちか地域おこし協力隊ネットワーク
協力：広尾町観光協会

第二回

地域おこし協力隊キャラバン式ツアー in 広尾 太四郎の森deピザ窯体験！ 一小さな森の新たな魅力と楽しみ方を探る一

春季に彩豊かな草花が出迎えてくれる太四郎の森
本企画では「ピザ窯体験」と「遊休地ウォーク」を通して
地域おこし協力隊同士の交流を深めると同時に
季節性の強い地域資源の活用方を皆さんと一緒に考えます

実施日：2023年7月8日（土） 行程：
時間：11:00-14:00 11:00 集合@シーサイドハウス
集合：シーサイドハウス 11:15 太四郎の森到着・ガイズ
（北海道広尾町野原989） 11:25 遊休地ウォーク
場所：太四郎の森 12:30 ピザ窯体験（昼食）
対象：地域おこし協力隊 13:15 ワークショップ
（現地のみ） 「季節性の強い地域資源の活用方策」
人数：定員10名（先着順） 13:55 総括・移動・解散
料金：1,200円
（入場料、保険料、食料費、雑費）

※シーサイドハウス集合後、
現地までは相乗りで移動します。
※ピザ食材ひとり一品をご持参ください。
ピザ生地、調味料、食器類は事務局で準備します。
※問い合わせ、お申し込みは右のQRコードを
読み込んでください。（担当：磯野）



問い合わせ お申し込み

本企画は北海道振興振興機構「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」の一環で実施しています。



ピザ窯体験

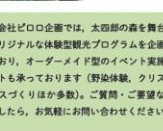
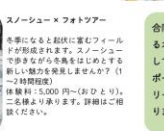
研修プログラムの考案：

- ✓ 地域おこし協力隊向けに実施（2023.7）
- ✓ 参加者は8名（全員十勝在住）
- ✓ とちか地域おこし協力隊ネットワークと連携
- ✓ 昨年度に取り組んだピザ窯と遊休地ウォークを体験してもらい「季節性の強い地域資源の活用方策」を議論
- ✓ 議論の末、太四郎の森のエリア概要や実施可能なプログラムなどをまとめた情報媒体制作の必要性が示唆
- ✓ 太四郎の森のチラシを編集&制作

季節の花の見頃カレンダー		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
名称		上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
エゾリュウキンカ													
カタクリ													
ミズバショウ													
アズマイタビ													
エゾエンゴサク													
ユリソウ													
オオバナエレンソウ													
ヤナギハナ													
シラカバ													
ヤマザサ													
ミヤマハシロウ													
アヤメ													
エゾカンゾウ													
ヤマトハシロウ													
クロバネハシロウ													
オオウバユリ													
タチバナ													
カラタチ													
ワタリナンテン													
ダイコンソウ													
エゾリンドウ													
トリカブト													

開花カレンダー

太四郎の森実施イベント！



遊休地ウォーク



東家の下でワークショップ

エリア概要



Output!

ナイトタイム・モーニングタイムエコノミー振興

鹿肉の精肉体験：

- ✓ 早朝コンテンツのモニター企画として実施
→ **モーニングタイムエコノミー振興**を意図
- ✓ 地域おこし協力隊インターン生（**現役大学生**）が企画立案したプログラムで、広尾町観光協会と合同会社ピロロ企画がサポート
→ **卒業研究のフィールドワークの場を提供**
- ✓ 講師は猟師&地域おこし協力隊が担当
- ✓ 道外から3名が参加
- ✓ 精肉体験の前に「**そもそも鹿肉とは？狩猟とは？**」を共有する時間を確保。精肉体験では鹿のモモ肉を捌いた。

共催：合同会社ピロロ企画 広尾町地域おこし協力隊（体験型観光担当）
協力：広尾町観光協会 とから地域おこし協力隊ネットワーク

プロに学ぶ極寒フォトツアーin広尾

一夜空と朝日が創り出す冬の魅力を撮影するー

白く雪化粧した日高山脈を遠くに見望極寒下の広尾町
本企画はプロフォトグラファーとともに白銀の世界を巡り
夜空と朝日が創り出す冬の魅力を撮影し、
またそのコツを学び合う中上級者向けのフォトツアーです

実施日：2024年1月12日(金)・13日(土) ※雨天開催
集 合：シーサイドハウス（北海道広尾郡広尾町野塚989）
対 象：**現役地域おこし協力隊**と写真撮影技術**中上級者**
料 金：1,000円（講師費ほか） ※宿泊なしの場合500円
行 程：

1月12日(金)	1月13日(土)
19:30 シーサイドハウス集合・主旨説明	7:00 シーサイドハウス集合・主旨説明
19:40 撮影（積雪、雪原、星空、海辺）	7:10 撮影（海辺、森林、日高山脈ほか）
22:00 解散	9:30 解散

※お申し込みは本チラシ右下に記載されたQRコードを読み込んでください。
※事前にご使用のカメラの機種を伺います。
※持ち物は防寒具、三脚、カイロ、スノーシューズ、あればRFワイルター等です。詳細は申し込みフォームをご覧ください。
※本企画は「プロを目指している方」「コンテスト等に応募したい方」「機能用いこなしたい方」をはじめとする**中上級者向け**の**フォトツアー**です。
※企画内で撮影した写真をご自身のSNSにて情報発信していただけます。
※本企画は北海道観光振興機構「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業」の一環で実施しています。

土門史幸
プロフォトグラファー
a-motion代表

申し込みフォーム 土門史幸のブログ



中上級者向けフォトツアー：

- ✓ 夜間と早朝に実施するフォトツアー（**斬新性と差別化**）
- ✓ 講師はプロフォトグラファー&地域おこし協力隊
- ✓ **地域おこし協力隊向けの研修プログラム**として開催し、一定の撮影技術をもつ6名が参加（美瑛町×3、上川町、秩父別町、深川市）
→ 視察研修企画を重視する本事業の方針に合致
- ✓ ツアー内で撮影した写真の一部は広尾町観光協会に提供
→ **観光プロモーションの素材として活用（win-win）**
- 新聞掲載することで参加者の撮影技術をPR可能

【主催】合同会社ピロロ企画
【協力】広尾町観光協会、ピロロ企画、地域おこし協力隊

on the cheese 宿泊者限定鹿肉精肉体験イベント

鹿と私の間には
捌く。
食べる。
距離、縮まる。

参加費（税込）
1000円

【開催期間】10月〜12月（不定期開催）
※参加者の希望日と講師のスケジュールが合致した場合、実行となります。
※開催日の2日前までにはお申し込みください。
【開催時間】8:00〜10:00（午前中）または14:00〜16:00（午後）
【開催場所】シーサイドハウス（〒090-0001 北海道広尾郡広尾町野塚 989）
【開催内容】鹿のモモ肉の精肉体験、鹿肉の焼き方講座など。

お申し込みはこちらから→
URLはこちらからご確認ください。
お問い合わせ
hy.mingaka@123@gmail.com
（担当：本間）





「広尾」道内各地の地域おこし協力隊員を招き、広尾町の極寒の自然を撮影対象にしたフォトツアーが12、13の2日間、同町内で催された。参加者は太平洋から昇る朝日に夜空に輝く満天の星を撮影、「海あり、山ありの広尾の自然は身体として、とても魅力的」と述べている。（能勢雄太郎）

「壮観」広尾写真でPRを 道内地域おこし 夏に第2弾も 隊員招き撮影会

広尾町地域おこし協力隊（広尾町観光振興）の磯野巧さんが企画した「鶴光と広尾の自然を撮影するツアー」が12、13の2日間、同町内で催された。参加者は太平洋から昇る朝日に夜空に輝く満天の星を撮影、「海あり、山ありの広尾の自然は身体として、とても魅力的」と述べている。（能勢雄太郎）

夜空や日の出 6人で2日間

初日は菊地ファームで乳牛や牛舎見学し、町内の夜景や星を撮影。2日目は早朝から黄金道路（国道333号）沿いや日高山脈方面を回り、「水瀬のようぼく」で知られるファンベの滝周辺の海岸では、強烈な日とオレンジ色に輝く海岸を撮影した。

上川町から参加した磯玲奈さん（29）は「自然を撮影するのは初めて、とても楽しい。きれいな星が印象に残った」と笑顔。土門さんは「広尾の自然は管内でも特長。フォトツアー

極寒下の夜間&早朝に創り出される
広尾町の景観的魅力を発掘



道内地域おこし協力隊員の力作

冬の広尾

きらめく



夜空が澄み渡るのも冬ならでは。見上げると満天の星が輝き、歓声を上げたくなる（廣川市・平井信太朗さん提供）

極寒フォトツアー 4作品紹介

【広尾】道内各地の地域おこし協力隊員を招き、「極寒フォトツアー」（広尾町地域おこし協力隊の磯野巧さん企画）が1月12、13の両日、広尾町内で催された。海と山に囲まれた広尾の大自然は、寒さが極まる真冬にこそ輝きを増す。ツアー参加者がそれぞれの感性で捉えた作品を紹介する。（能勢雄太郎）

十勝毎日新聞（2024/1/18）

十勝毎日新聞（2024/2/1）

冬季アクティビティの充実化

スノーサイクリングin広尾：

- ✓ アクティビティ型体験ツアーの増強を意図
- ✓ めむろ散走サイクルツアーに取り組む一般社団法人十勝プラス（芽室町地域おこし協力隊OB）が講師を担当
- ✓ 参加者は3名（町内2、町外1）
- ✓ 雪化粧した日高山脈や大雪原、大海原を鑑賞しつつ広尾町内をファットバイクで回遊
- ✓ 走行後は菊地ファームで牛舎見学と酪農カフェでランチ（星屑昆布を塗ったボロネーゼ）を堪能
- ✓ 一次産業がある強みを活かした新感覚アクティビティを造成



共催：合同会社ピロロ企画 一般社団法人十勝プラス
広尾町地域おこし協力隊（体験型観光担当） 協力：広尾町観光協会

Snow Cycling in Hiroo

—新感覚の「雪遊び」を楽しもう！—

新感覚の「雪遊び」である「雪上サイクリング」。「ファットバイク」とは太いタイヤの太い自転車。雪上でも軽快に走ることができ、自転車に乗れば大丈夫です！
本企画では、専門のガイドがインストラクターしながらその北海道の雪原をサイクリングします。少少のアップダウンがある中で機敏な足で走り回ります。身体が温まります。広尾町の大自然を全身で感じながら、他地域では体験できない非日常を味わいましょう！
ツアーの後は菊地ファームで牛舎見学し、特製の美味いランチを堪能します！

実施日：2024年2月12日（月・祝） ※雨天開催
時間：9:30-13:00（所要時間3.5h）
体験料：4,000円（器材レンタル費、ガイド料、保険料、ランチ代を含む）
対象：4名（身長140cm以上かつ自転車に乗れる中学生以上の方、最小催行人数2名）
集合：中川一郎記念館駐車場（〒089-2446 北海道広尾町広尾駅前）

✓ 右足つまみで防犯着を着用するうえ、自転車は操作しやすい（動きやすい）服装でお願いいたします。
✓ 体験料は当日に【現金払い】でお願いいたします。
✓ 大雪など天候が急に変わる、また大雪など天候が急に変わる安全確保が難しい場合、中止または途中で中止となる場合がございます。その場合は当日18時までにご連絡いたします。予めご了承ください。
✓ 申し込みは以下QRコード（Googleフォーム）よりご入力ください。本企画は事前予約制で、開催前日（2月10日）までに申し込みを完了してください。
✓ そのほかの不備などがございましたら、合同会社ピロロ企画までお問い合わせください。
pirolo.tourism.booking@gmail.com



アウトプットに対する外部評価

「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール（北海道開発局）で優秀賞を受賞

- ✓豊かな一次産業や日高山脈の自然を活かした体験ツアーの企画運営や、広尾町産食材を用いた特産品開発（サンタのつぶやき）をはじめ、魅力事業によって得られた知見やアウトプットが高く外部評価
- ✓優秀賞受賞団体として「わが村は美しくー北海道」運動わが村団体活動報告会にて、ピロロツーリズム推進協議会の活動内容をプレゼンテーション



「わが村は美しくー北海道」運動の第11回コンクール（北海道開発局）で優秀賞に選ばれた。地域魅力向上や発信に取り組み住民活動を選定し、隔年で表彰している。十勝管内からは優秀賞に2団体、奨励賞に3団体が選ばれた。

ピロロツーリズム推進協会は、酪農業の菊地さんを中心に、地域の1次産業の発信や体験型観光に取り組んでいる。菊地さんらが企画・運営した地域おこしイベント「わが村は美しくー北海道」運動の第11回コンクール（北海道開発局）で優秀賞に選ばれた。



「わが村は美しくー北海道」コンクールで優秀賞を受賞したピロロツーリズム推進協会のメンバーと主催団体の関係者。左から小野次長、中村さん、菊地さん、磯野さん、山田副部長

贈呈式は、菊地さんが経機に立ち上がったもので、同フェス実行委も第7回コンクール（2015年）で優秀賞を受賞している。

贈呈式は、菊地さんが経機に立ち上がったもので、同フェス実行委も第7回コンクール（2015年）で優秀賞を受賞している。

「わが村は美しくー優秀賞」 「広尾の魅力広めたい」 ピロロ推進協に表彰状

営する牧場カフェで執り行われ、推進協メンバーの磯野巧さん、中村麻矢さんらが同席。帯広開発建設部の小野尚二次長（農業・地域振興担当）から表彰状、わが村は美しくー北海道ネットワーク団体支援部会の山田久幸副部長から記念の幟（のぼり）が菊地さんに手渡された。

験型観光に取り組み、広尾の魅力を広めたい。協議会の体制が充実してきたので、さまざまな事業を具体化する予定」と話している。

（能勢雄太郎）



二年間のふりかえり

2022年度：実証実験の年

なにをやる？

✓視察研修特化型体験型観光の推進

誰に対して？

✓企業 & 学生団体，インターン

どのように？

✓酪農，漁業，日高山脈に集中

✓広尾高校との協業

その結果？

✓広尾町観光の季節的 & 天候的偏在性の解消

✓体験型観光の推進による郷土教育的価値の創出

✓実証販売に向けた基盤形成の実現

2023年度：実証販売の年

なにをやる？

✓視察研修特化型観光商品の販売

✓協力隊向け研修プログラムの開発

誰に対して？

✓企業 & 学生団体，観光客，協力隊

どのように？

✓昨年度の成果をブラッシュアップ

その結果？

✓協力隊による協力隊向け研修を通じた広尾町観光の推進

✓広尾町観光のイメージ形成

✓十勝管内事業所との連携と将来性

自走化に向けた骨格を確立

広尾町での事業展開（予定）

✓旅行業務取扱管理者（開発＆運用→販売）

旅行業とは、①報酬を得て、②一定の行為（旅行業務）を行う、③事業のことをいいます。

①報酬

- (1) 企画旅行において値付けを行うことによって得られる利益
- (2) 受注型企画旅行契約において旅行者から収受する「企画料」
- (3) 手配旅行において旅行者から収受する「旅行業務取扱料金」
- (4) 運送・宿泊機関等から収受する「販売手数料」
- (5) 他社のパッケージツアーを販売した場合の当該他社から収受する「販売手数料」
- (6) 渡航手続き代行契約において旅行者から収受する「渡航手続き代行料金」
- (7) 旅行相談契約において旅行者から収受する「相談料金」

- ✓地域おこし協力隊向け宿泊型視察研修プログラムの販売
- ✓C.C.as個人事業主（キャリア形成支援，職業生活設計に寄与する体験型観光プログラムのオーダーメイドなど）